# 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月15日

上 場 会 社 名 株式会社エスピーオー 上場取引所 東

コード番号 5620 URL https://www.spoinc.jp

代 表 者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)中田 紀廣

問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)有堀 雅樹 (TEL) (03) 3563-1680

定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 -

発行者情報提出予定日 2024年 6 月28日 決算補足説明資料作成の有無 : 無 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

## (1)連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高 営業利益		益	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円 9	6 百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	1, 902 △21.	9 △75	_	△80	-	△55	_
2023年3月期	2, 435 2.	0 252	△33.0	243	△36.8	162	△58.5
(注) 包括利益	2024年3月期	△55 百万円(	<b>-%</b> )	2023年:	3月期	168 百万円(	△57. 4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2024年3月期	△35. 63	_	△3.9	△3. 4	△4. 0
2023年3月期	104. 38	_	11. 9	9. 7	10. 4

(参考) 持分法投資損益

2024年3月期

- 百万円

2023年3月期

- 百万F

- (注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
  - 2. 当社は、2023年10月31日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っておりますが、2024年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2024年3月期	2, 250	1, 393	61. 9	895. 85
2023年3月期	2, 458	1, 449	59.0	931. 58
(参考) 自己資本	20	024年3月期 1,393百	万円 2023年3月	期 1,449 百万円

(注) 当社は、2023年10月31日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っておりますが、2024年3月期の 期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	△50	4	△166	655
2023年3月期	362	9	△180	862

#### 2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額	配当性向	純資産 配当率
	中間期末	期末	合計	(合計)	(連結)	(連結)
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	0. 00	0.00	0.00	0	_	_
2024年3月期	0. 00	0. 00	0.00	0	_	_
2025年3月期(予想)	_	_	_		_	

(注) 2025年3月期の配当予想につきましては、現在未定であります。

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業	利益	経常	利益	親会社株 する当期	主に帰属 月純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
'S #n	2, 080	9. 3	148	_	140	_	85	_	54.	63
通期	~2, 240	17. 7	~250	_	~242	_	<b>~</b> 155	_	<b>~</b> 99.	88

#### ※ 注記事項

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更: 無②①以外の会計方針の変更: 無③会計上の見積りの変更: 無④修正再表示: 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

1	期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	1, 555, 900 株	2023年3月期	1, 555, 900 株
2	期末自己株式数	2024年3月期	- 株	2023年3月期	- 株
3	期中平均株式数	2024年3月期	1, 555, 900 株	2023年3月期	1, 555, 900 株

(注) 当社は、2023年10月31日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っておりますが、2023年3月期の 期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定して おります。

#### ※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

# ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況
(1) 当期の経営成績の概況2
(2) 当期の財政状態の概況
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況
(4) 今後の見通し
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方3
3. 連結財務諸表及び主な注記4
(1) 連結貸借対照表4
(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書6
(3) 連結株主資本等変動計算書8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書9
(5)連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
(セグメント情報等)
(1株当たり情報)
(重要な後発事象)10

### 1. 経営成績等の概況

#### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、コロナ禍の収束に伴う個人消費マインドの回復やインバウンド需要の増加などによって、緩やかな景気回復傾向が続いております。一方で、急激な円安や不安定な中東情勢などによる世界的な資源価格の高騰や物価上昇の影響などにより、景気動向は依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの属する映像コンテンツ業界においては、動画配信サービス事業者間での競争の激化による配信サービスの統廃合が進んだものの、その市場は着実に成長を続けております。その一方で、ビデオソフト市場における全国的なレンタル店舗の閉鎖が継続しておりますが、映像コンテンツ視聴のデジタル配信へのシフトはより加速しており、多様な映像コンテンツの需要は引き続き拡大すると予想されます。

このような情勢下にあって当社グループでは、市場の変化を注視しつつ、顧客満足度の高い映像コンテンツを継続的に取得し、国内および海外への販売に注力してまいりました。しかしながら、当連結会計年度においては、一時的な市場再編によって売上高が減少するとともに、急激な円安による映像コンテンツ取得コストの上昇によって売上原価率が増加いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は1,902,710千円(前年同期比21.9%減)、営業損失は75,963千円(前年同期は営業利益252,920千円)、経常損失は80,026千円(前年同期は経常利益243,330千円)、親会社株主に帰属する当期純損失は55,440千円(前年同期は親会社株主に帰属する当期純利益162,411千円)となりました。

なお、当社グループは映像コンテンツ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

#### (2) 当期の財政状態の概況

#### (流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は、2,073,103千円(前連結会計年度末は、2,311,498千円)となり238,395千円減少しました。現金及び預金が207,395千円減少したことが主な要因であります。

#### (固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は、177,800千円(前連結会計年度末は、147,208千円)となり30,591千円増加しました。繰延税金資産が42,068千円増加、敷金及び保証金が6,235千円減少したことが主な要因であります。

#### (流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は、461,942千円(前連結会計年度末は、438,174千円)となり23,767千円増加しました。買掛金が44,414千円、1年内返済予定の長期借入金が24,197千円増加し、その他の流動負債が38,958千円減少したことが主な要因であります。

### (固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は、395,104千円(前連結会計年度末は、571,086千円)となり175,981千円減少しました。長期借入金が190,259千円減少し、退職給付に係る負債が4,778千円、役員退職慰労引当金が9,500千円増加したことが主な要因であります。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は、1,393,856千円(前連結会計年度末は、1,449,445千円)となり55,589 千円減少しました。親会社株主に帰属する当期純損失が55,440千円となったことにより利益剰余金が減少したことが 要因であります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比べ207,395千円減少し、655,177千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は50,751千円となりました。これは主に、税金等調整前当期純損失80,026千円、売上債権の減少額39,156千円、仕入債務の増加額44,414千円、未収還付消費税の増加等によるその他の減少額△87,589千円によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は4,134千円となりました。これは主に、敷金及び保証金の返還による収入5,297千円 によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は166,062千円となりました。これは、長期借入金の返済による支出 $\triangle$ 166,062千円によるものであります。

#### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、国内経済が緩やかな回復傾向にある中で、賃上げをはじめとした雇用や所得環境の 改善などによる消費活動の高まりが期待されております。しかしながら、不安定な国際情勢や物価上昇、急激な円安 の進行などの影響によって、国内景気の先行きについては不透明な状況にあります。

当社グループにおいては、再編をしながらも成長を続ける動画配信市場へのより効果的な映像コンテンツ供給体制を強化するとともに、顧客のニーズに応えられかつ収益性の高いコンテンツラインナップの充実を進めてまいります。また、順調に推移している、韓国子会社を通じた現地動画配信市場への販売を中心とした、海外市場に向けた販売についても、積極的なコンテンツ供給を進めると同時に、新規販売先の開拓を目指してまいります。

これらの状況を踏まえ、次期(2025年3月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高2,080,000千円~2,240,000千円、営業利益148,000千円~250,000千円、経常利益140,000千円~242,000千円、親会社株主に帰属する当期純利益85,000千円~155,400千円を見込んでおります。

#### 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準 (IFRS) の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	866, 573	659, 177
売掛金	350, 269	312, 260
棚卸資産	1, 002, 635	970, 463
その他	92, 020	131, 200
流動資産合計	2, 311, 498	2, 073, 103
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	105, 490	105, 490
機械装置及び運搬具	25, 676	25, 676
工具器具及び備品	72, 248	74, 175
減価償却累計額	△180, 301	△186, 847
有形固定資産合計	23, 113	18, 495
無形固定資産		
ソフトウエア	700	100
無形固定資産合計	700	100
投資その他の資産		
投資有価証券	6, 473	6, 473
敷金及び保証金	83, 136	76, 901
繰延税金資産	31, 164	73, 233
その他	2, 621	2, 596
投資その他の資産合計	123, 395	159, 204
固定資産合計	147, 208	177, 800
資産合計	2, 458, 707	2, 250, 903

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	160, 452	204, 866
1年内返済予定の長期借入金	166, 062	190, 259
未払法人税等	10, 701	4, 815
その他	100, 958	62,000
流動負債合計	438, 174	461, 942
固定負債		
長期借入金	411, 363	221, 103
退職給付に係る負債	30, 022	34, 800
役員退職慰労引当金	129, 701	139, 201
固定負債合計	571, 086	395, 104
負債合計	1, 009, 261	857, 046
純資産の部		
株主資本		
資本金	100, 000	100, 000
利益剰余金	1, 346, 512	1, 291, 071
株主資本合計	1, 446, 512	1, 391, 071
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	2, 933	2, 785
その他の包括利益累計額合計	2, 933	2, 785
純資産合計	1, 449, 445	1, 393, 856
負債純資産合計	2, 458, 707	2, 250, 903

# (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 連結損益計算書

())			-	$\neg \neg$	
( =	イイナ	•	千	Щ)	

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	2, 435, 852	1, 902, 710
売上原価	1, 585, 686	1, 374, 804
売上総利益	850, 165	527, 905
販売費及び一般管理費	597, 245	603, 869
営業利益又は営業損失(△)	252, 920	△75, 963
営業外収益		
受取利息	276	87
補助金収入	4, 759	1, 178
為替差益	_	3, 217
その他	659	1, 224
営業外収益合計	5, 695	5, 707
営業外費用 二		
支払利息	12, 957	9, 322
為替差損	1, 177	_
その他	1, 150	447
営業外費用合計	15, 285	9,770
――――――――――――――――――――――――――――――――――――	243, 330	△80, 026
特別損失		
固定資産除却損	215	_
特別損失合計 — — — — — — — — — — — — — — — — — — —	215	_
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純 損失(△) 	243, 115	△80, 026
法人税、住民税及び事業税	27, 713	17, 483
法人税等調整額	52, 990	△42, 068
法人税等合計	80, 703	△24, 585
当期純利益又は当期純損失(△)	162, 411	△55, 440
非支配株主に帰属する当期純利益	_	_
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主 に帰属する当期純損失(△)	162, 411	△55, 440

## 連結包括利益計算書

		(単位:千円)
	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2022年4月1日	(自 2023年4月1日
	至 2023年3月31日)	至 2024年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	162, 411	$\triangle 55,440$
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	6, 139	△148
その他の包括利益合計	6, 139	△148
包括利益	168, 550	△55, 589
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	168, 550	△55, 589
非支配株主に係る包括利益	_	_

# (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本			その他の包括利益累計額		
	資本金	利益剰余金	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計	純資産合計
当期首残高	100,000	1, 184, 100	1, 284, 100	△3, 205	△3, 205	1, 280, 895
当期変動額						
親会社株主に帰属する 当期純利益		162, 411	162, 411		_	162, 411
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			_	6, 139	6, 139	6, 139
当期変動額合計	_	162, 411	162, 411	6, 139	6, 139	168, 550
当期末残高	100, 000	1, 346, 512	1, 446, 512	2, 933	2, 933	1, 449, 445

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日))

(単位:千円)

	株主資本		その他の包括利益累計額			
	資本金	利益剰余金	株主資本合計	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計	純資産合計
当期首残高	100,000	1, 346, 512	1, 446, 512	2, 933	2, 933	1, 449, 445
当期変動額						
親会社株主に帰属する 当期純損失 (△)		△55, 440	△55, 440		_	△55, 440
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			_	△148	△148	△148
当期変動額合計	_	△55, 440	△55, 440	△148	△148	△55, 589
当期末残高	100,000	1, 291, 071	1, 391, 071	2, 785	2, 785	1, 393, 856

# (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位	:	千円)
-----	---	-----

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	(単位:十円) 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期 純損失(△)	243, 115	△80,026
減価償却費	9, 220	7, 127
固定資産除却損	215	_
補助金収入	$\triangle 4,759$	△1, 178
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3, 530	4,778
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	9, 500	9, 500
敷金償却	1, 350	1, 350
受取利息及び受取配当金	△276	△87
支払利息	12, 957	9, 322
売上債権の増減額(△は増加)	4, 837	39, 156
棚卸資産の増減額(△は増加)	267, 678	33, 235
仕入債務の増減額(△は減少)	△112, 632	44, 414
その他	△45, 793	△87, 589
小計	388, 942	△19, 996
― 利息及び配当金の受取額	276	87
利息の支払額	△12, 595	$\triangle 8,542$
補助金の受取額	4, 759	1, 178
法人税等の還付額	1	_
法人税等の支払額	△18, 654	$\triangle 23,477$
営業活動によるキャッシュ・フロー	362, 730	△50, 751
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△10, 584	△1,892
敷金及び保証金の返還による収入	_	5, 297
定期預金の払戻による収入	4,000	4,000
定期預金の預入による支出	△4, 000	$\triangle 4,000$
貸付金の回収による収入	19, 800	_
その他	451	729
― 投資活動によるキャッシュ・フロー	9, 667	4, 134
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	80,000	_
長期借入金の返済による支出	△260, 696	△166, 062
財務活動によるキャッシュ・フロー	△180, 696	△166, 062
現金及び現金同等物に係る換算差額	7, 317	5, 283
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	199, 018	△207, 395
現金及び現金同等物の期首残高	663, 554	862, 573
現金及び現金同等物の期末残高	862, 573	655, 177

#### (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

#### (セグメント情報等)

#### (セグメント情報)

当社及び連結子会社の事業は、映像コンテンツ事業並びにこれらの付帯業務の単一事業であり、その事業が単一セグメントであるため、記載を省略しております。

#### (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
1株当たり純資産額	931. 58円	895. 85円	
1株当たり当期純利益又は1株当たり 当期純損失(△)	104. 38円	△35. 63円	

- (注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
  - 2. 当社は、2023年10月31日付で普通株式 1 株につき100株の割合で株式分割を行っておりますが、2023年 3 月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり純資産額及び 1 株当たり当期純利益を算定しております。
  - 3. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

3. 1体目にサヨ朔杷何重大は1体目にサヨ朔杷頂人の昇足工の至純は、以下のとおりてめりより。				
項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失				
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属 する当期純損失(△)(千円)	162, 411	△55, 440		
普通株主に帰属しない金額(千円)	_	-		
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親 会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	162, 411	△55, 440		
普通株式の期中平均株式数(株)	1, 555, 900	1, 555, 900		
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	-	-		

## 4. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

4. 1体目にり配員座領の昇足工の金帳は、以下のこわりてあります。			
項目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)	
純資産の部の合計額(千円)	1, 449, 445	1, 393, 856	
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	_	_	
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1, 449, 445	1, 393, 856	
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	1, 555, 900	1, 555, 900	

### (重要な後発事象)

該当事項はありません。